



三星の風

第28号

平成20年
8月29日
鹿児島県立
鹿屋高等学校

中学生の体験入学

「もっと鹿屋高校を知りたかった」 中学生四百二十五人



体験講座の開講式

八月四日(月)に、中学生に高等学校の生活を体験してもらう「鹿屋高校体験講座」が実施され、三十四の中学校から四百二十五人もの参加者がありました。
この行事は、地域の中学生が本校の施設・設備を見学したり、模擬授業の体験をするこ

とで、高校の学習活動への理解を深めるとともに、本校の学校生活の魅力を感じてもらうことを目的としています。

当日は、開講式・本校概要説明の後、中学生は十三グループに分かれて、模擬授業講座に参加しました。後半は、施設見学や部活動見学等も実施されました。

体験後の感想アンケートには、「模擬授業講座を、得意教科と苦手教科との二つくらい受けられるとよかった」「部活動のことをもっと知りたかった」「各部活動のキャプテンが紹介をするコーナーが面白い」といった要望がありました。

○参加者内訳

鹿屋市	一三校	二六二人
肝属地区(霧島郡)	一四校	一四五人
曾於地区	五校	一六人
その他	二校	二人
(合計)	三四校	四二五人

○講座内容

- 「古文に親しもう」
- 「漢文に親しもう」
- 「映画の中の世界史」
- 「どきどき 土器っ はじめての縄文土器」
- 「高校入試の根底を探る」(二講座)

- 「物理からみた世界」
- 「繊維を作ろう」
- 「細胞を観察しよう」
- 「ソフトボール」
- 「はじめてのラグビー」
- 「芸術」書道
- 「英語で読もう」
- 「英語で話そう」

○公開した部活動

- ・文化系 放送部 演劇部
 - ・音楽系 吹奏楽部 美術部
 - ・体育系 ソフトテニス部(男・女)
 - テニス部(男・女)
 - バレーボール部(男・女)
 - 弓道部 水泳部
 - 卓球部 陸上部
 - ダンス部 ボート部
 - ラグビー部 バドミントン部
- (大会・練習試合等で不在の部活動を除く。)



模擬授業(英語で読もう)

九・十月の主な行事予定

九月

- 一日(月) 二学期始業式
- 〃 実力考査「二日」
- 三日(火) 朝課外開始
- 八日(月) 体育祭学年全体練習
- 「一〇日」

- 一日(木) 体育祭予行
- 二日(金) 体育祭準備
- 三日(土) 三星祭(体育祭)
- 六日(火) 振替休業日
- 二〇日(土) 三星道場⑤

- 〃 進研駿台マーク模試 (三年)「二二日」
- 二二日(月) 振替休業日
- 二六日(金) 三星祭(文化祭)
- 「二七日」
- 三〇日(火) 教育相談「二三日」
- 〃 授業相互公開週間 「二七日」

十月

- 八日(水) 中間考査「一〇日」
- 一日(土) 三星道場⑥
- 〃 全統記述模試(三年) 「一二日」
- 一六日(木) 職員研修(教育相談)
- 一七日(金) 県教委学校訪問
- 一八日(土) 進研駿台記述模試 (三年)「一九日」
- 二五日(土) 三星道場⑦
- 三〇日(木) 実力考査「三一日」

※詳細は学校・担任にお問い合わせください。

うれしいニュース・最新版 8月20日(水)

第32回
ピティナ・ピアノコンペティション

3年生の児玉飛夏さんが、「ピティナ・ピアノコンペティション」全国決勝大会(文部科学省後援)において入選を果たしました。このコンテストは、全国から約4万人の参加者がある大会です。児玉さんは、鹿児島地区予選、北九州地区本選を経て、全国大会で大きな成果を挙げました。

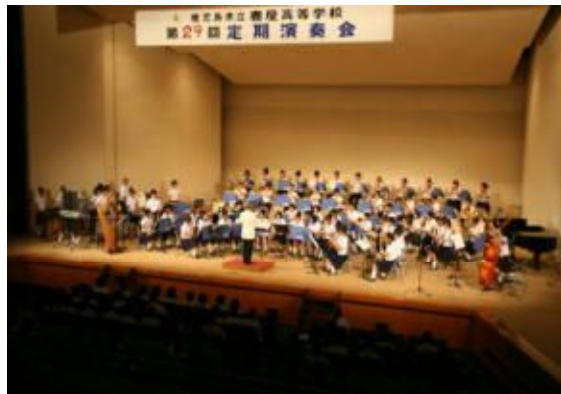
うれしいニュース・最新版 8月16日(土)

平和へのメッセージfrom知覧
スピーチコンテスト

1年生の石峯晴奈さんが、南九州市で行われた「平和へのメッセージfrom知覧スピーチコンテスト」に参加し、優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、平和や命の大切さをテーマに毎年開催されています。石峯さんは、厳しい原稿審査を通過し、本選出場(全国で4人)を果たしたものです。

八月十日(日)、吹奏楽部の第二十九回定期演奏会が鹿屋市文化会館で開催されました。当日は、座席やパンフレットも不足するほどの聴衆に恵まれ、大盛況でした。演奏も、「ダフニスとクロエ」「キセキ」「オペラ座の怪人」「篤姫」メインテーマ「崖の上のポニョ」「サザン!サザン!サザン!」など、本格的な楽曲から人気のポピュラーナンバーまで、多彩に盛り込まれ、楽しいひとときを過ごせました。



吹奏楽部定期演奏会
「熱い」演奏を聴かせたい

まさに、部員六十九人が心を一つにして、「暑い」夏に「熱い」演奏を元氣よく聴かせてくれるとともに、三星健児らしさをもぎとに示しました。今後の活躍を大いに期待したいと思います。

夏だからこそ鍛える!

その他、休業中に自主的に登校し、校内で自学自習に熱心に取り組んだ生徒が数多くいました。マーク模試・九大プレ模試(三年)、トップレベル模試(一・二年)等の模試にも懸命に挑戦しました。さらに、各種団体や地域の主催する行事等への参加もありました。

○部活動

各部活動等、夏季休業活用の強化合宿・練習試合等を積み重ねて、来るべき大会や発表会等に備えていました。

○郷中ゼミ

県下十八校二百九十人の参加で、難関大学受験希望者を対象に講座が行われました。本校からも十二人の三年生が参加し、自らを厳しく鍛えました。

○二・三年生の学習合宿

八月十六日(土)〜十八日(日)にかけて、三年生二泊、二年生一泊の学習合宿が、それぞれ百七十一人、四十四人の参加者で「大隅青少年自然の家」において行われ、集中力・忍耐力の養成により、自らの学習態度の確立を目指しました。

○夏期課外授業前期・後期

三年生十七日間、一・二年生十五日間実施しました。

学年によって、各自の取り組む姿勢によって違いはあるものの、鹿屋高校の生徒一人一人が、夏季休業期間を大いに活用したことでしよう。休業期間に入る前の目標や計画が達成されただろうか。二学期を迎えようとする今、振り返って反省・検証してみることが、新学期からの頑張りの糧になります。ここでは、休業中に積極的に取り組まれたことを紹介します。

三星会総会の開催

本校同窓会の三星会総会が、8月9日(土)に開催されました。青山三郎会長はじめ約100人の会員が出席され、総会・懇親会が行われました。

特に、懇親会ではOB・OGの皆さんから、在校生の活動や成果に対して、お誉めとともに励ましの言葉をいただきました。

インターアクト年次大会

8月2〜3日、「大隅青少年自然の家」で、インターアクト年次大会が、鹿児島・宮崎両県の30校約190人の高校生の参加のもと開催され、本校からもインターアクト同好会部員を含む40人の生徒が参加しました。「『共生』〜そして、私たちにできること〜」をテーマに、親睦交流や講演、分科会討議等で研修を深めました。他の高校生との意見交換もできて有意義でした。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kanoya/>
「鹿屋高等学校」でも検索できます。